

かぜ

第②類医薬品

リッコン顆粒-S

ねっ・せき・関節の痛み

16包入り

ZENEL

かぜ

桂枝湯エキス配合

ねっ・せき・関節の痛み

リッコン顆粒-S

第②類医薬品

効能又は効果 かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

保管及び取り扱い上の注意 (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。(2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。(3) 他の容器に入れ替えないで下さい（誤用の原因になったり品質が変わります）。(4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用して下さい。(5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

16包入り

16包入り

ねっ・せき・関節の痛み

第②類医薬品

リッコン顆粒-S

かぜ



4 962721 101328

副作用救済制度 電話0120-149-931

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人、本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人は服用しないで下さい。2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい。

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬) 3. 服用後は乗物等の運転をしないで下さい(眠気があらわれることがあります)。4. 服用時は飲酒しないで下さい。5. 長期連用しないで下さい。6. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。



■ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい。(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 高齢者。(4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。(5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(6) 次の症状のある人。高熱、排尿困難(7) 次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障 2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この外箱を持って医師又は薬剤師に相談して下さい。

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合には直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさがあらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。
間質性肺炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けること。)
ぜんそく	

(2) 5~6回服用しても症状がよくなる場合。
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談して下さい。
便秘、口のかわき

発売元 **ゼネル** 薬品工業株式会社
大阪市北区天満3丁目6番1号
製造販売元 **ゼネル** 薬工粉河株式会社
和歌山県紀の川市粉河840番地

お問い合わせ先 製造番号
電話番号：06-6352-2381
受付時間：9時から17時まで 使用期限
(土、日、祝日を除く)

口
開封 →

紙箱
分包装



成分及び分量 1包(1.3g中) アセトアミノフェン300mg、ジヒドロコデインリン酸塩8mg、dl-メチルエフェドリン塩酸塩18mg、クロルフェニラミンマレイン酸塩2.5mg、カフェイン水和物30mg、桂枝湯乾燥エキス100mg

添加物:乳糖、バレイショデンプン、CMC-Na、サッカリンNa

用法及び用量 15歳以上1回1包、11歳以上15歳未満1回 $\frac{2}{3}$ 包、7歳以上11歳未満1回 $\frac{1}{2}$ 包、3歳以上7歳未満1回 $\frac{1}{3}$ 包、1歳以上3歳未満1回 $\frac{1}{4}$ 包 1日3回食後なるべく30分以内に服用して下さい。 * (1)用法・用量を厳守して下さい。(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。(3)2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させて下さい。(4)1歳未満の乳児には服用させないで下さい。